

令和5年9月定例会の概要

令和5年9月定例会は、9月19日から10月18日の日程で行われました。志翔会に新たに入会した本田豊栄議員、大河原裕勝議員、薄井長広議員、伊藤典夫議員、加藤漢太議員の5名の市政一般質問、9月補正予算の主な内容について報告いたします。

志翔会、即戦力として期待される新人議員5人を迎え新体制スタート！ 議案第129号「特定事業契約の変更」をめぐって激動の9月定例会！



今定例会の議案第129号「特定事業契約の変更」にて明らかになった、スプリンクラー設備の不足で長期間にわたる消防法不適合状態であった、大規模な施設改修が行われる郡山総合体育館にて。

議案第129号「特定事業契約の変更」について

9月定例会開会前の8月25日、文化スポーツ部から会派への説明で、郡山総合体育館の施設改修についてスプリンクラー設備等の増設が必要とのことで6億5,300万円の増額の契約変更を内容とする議案第129号「特定事業契約の変更」について上程したいとの打診がなされる。しかし、今回の問題点についての言及はなかった。

【今回の議案第129号の問題点】

昨年9月の時点で、市当局は、総合体育館内のスプリンクラー設置数が、長期間にわたり消防法不適合の状態を認識しながら約1年にわたり公表していなかった。

【志翔会の議案第129号への対応】

市民への説明責任と再発防止の観点から10月3日の総務財政常任委員会において、①今回の経緯について、郡山地方広域消防本部消防長らを参考人として招致することを提案、②「今後、不適切な事案が生じたときは、議会への報告や市民への周知を速やかにすること」という文言を含む附帯決議案を提出し賛成多数で可決。その後、10月6日の本会議において可決した。

議員紹介

- ・氏名
- ・地区
- ・会派役職
- ・期数
- ・連絡先
- ・市議会役職

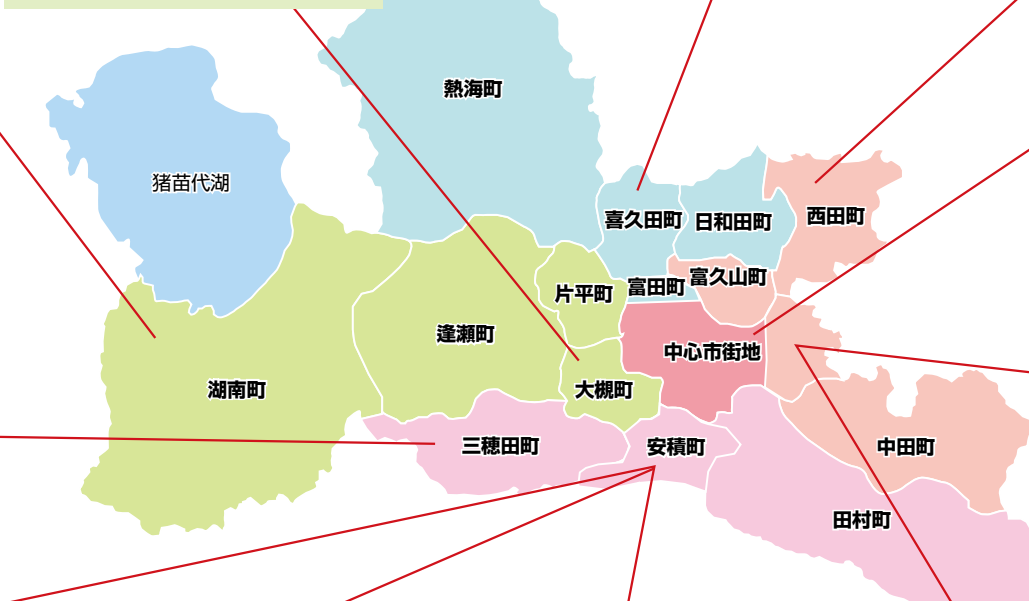
いとう のりお
伊藤 典夫
1期 湖南町
☎983-3037
会計(政務活動費)
議会運営・文教福祉

さとう まさき
佐藤 政喜
5期 大槻町
☎951-2316
市議会議員
郡山地方広域消防組合議長

おおかわら ひろかつ
大河原裕勝
1期 喜久田町
☎953-5617
広報 建設水道・広聴広報

ほんだ とよえい
本田 豊栄
1期 西田町
☎972-2407
会計(会派会計) 建設水道
郡山市都市計画審議会委員

しおた よしとも
塩田 義智
5期 三穂田町
☎945-2015
顧問(前議長) 環境経済
郡山地方広域消防組合議員



かとう かんた
加藤 漢太
1期 久留米
☎090-2027-4131
広報 文教福祉・広聴広報

ひさの みつお
久野 三男
5期 方八町
☎943-3200
副会長
議会運営・総務財政
郡山市都市計画審議会委員

うすい たけひろ
薄井 長広
1期 安積町
☎946-0063
広報 環境経済
郡山地方広域消防組合議員

もりあい ひでゆき
森合 秀行
3期 安積町
☎953-7885
幹事長
議会運営(委員長)・総務財政
郡山地方広域消防組合議員

おおしろ ひろゆき
大城 宏之
6期 安積町
☎945-6566
相談役 市監査委員
建設水道

こんない としお
近内 利男
5期 緑ヶ丘
☎942-7967
会長
議会運営・文教福祉(委員長)
郡山地方広域消防組合議員

9月定例会一般質問

要旨

敬老を祝う会について

問 「町内会長等からの要望を受けている」ということだが、来年、令和6年度の市当局と各地区合同の実行委員会主催での、敬老を祝う会の開催はあるのか、見解は。



本田 豊栄



答 来年度の敬老会についても、今年度と同様の方式で、それぞれの各町内会の判断の下で実施していただきたいと考える。



過去の敬老を祝う会（市ウェブサイトから）

国道288号バイパスの4車線化について

問 現在整備中の内環状線と国道288号バイパスの接合部（富久山町福原字西原）から郡山東インターチェンジ周辺までの4車線化に向けての進捗状況は。

答 接合部から県道二本松金屋線までは、令和9年度までの完成を目標とし、本年8月末現在で、用地取得率は約90%となっている。また、県道二本松金屋線から郡山東インターチェンジ周辺までは用地取得は完了している。



内環状線と国道288号バイパスの接合部

JR喜久田駅東口の設置及び車両の乗降場の整備について

問 喜久田駅の東側に出入口を設置し、併せて車両の乗降場を整備すべきと考えるが、見解は。



大河原裕勝



答 「福島県鉄道活性化対策協議会」を通じて、駅東西のアクセス性向上について、2022年11月28日要望書を提出した。今後、JR東日本などの関係者へ積極的に要望していく。



JR喜久田駅

磐梯熱海温泉のPRについて

問 熱海町は、多様なスポーツ施設、良質な温泉、美味しい食、などたくさんの魅力が詰まっている。市外・県外・国外からもっとたくさんの観光客に訪れてもらえるようPRをすべきと考えるが、見解は。

答 サッカー場、ラグビー場、スケート場もあり、スポーツで来て、宿泊をする方も磐梯熱海の場合は大勢いるようなマーケットと感じている。単に泊まって、湯につかってというよりは、会議施設、セミナー施設の面で充実をさせる。これからの動向から観光協会、皆様と十分に意見交換して今後に備えていく。



磐梯熱海温泉

ごみのポイ捨てをなくすための取組について

問 ごみのポイ捨てをなくすためには、市民に対する啓発が重要であると考えるが、これまで、どのようなことを実施してきたのか。



薄井 長広



答 郡山駅前を会場にポイ捨て防止啓発及び清掃活動を1993年（平成5）年度から実施しており、本年5月30日に開催した「3Rフェスティバル2023ごみゼロの日啓発キャンペーン」では、本市を含む9団体、140名が参加し、その様子は、本市の各広報媒体で周知を図るとともに、各メディアを通じた報道もされた。ポイ捨てを防止することは、快適で衛生的な生活環境の維持とともに、マイクロプラスチックによる海洋生物の生態系破壊を防止し生物多様性の保全にも寄与することから、今後とも様々な機会を捉えた啓発活動を積極的に展開していく。



ポイ捨て防止用啓発看板（市ウェブサイトから）

安積永盛駅の橋上駅化について

問 安積永盛駅が高齢者や障がい者等にとって利用しやすい施設となるよう、駅の西側からも東側からも、エレベーターで乗り降りができ、また、線路上に改札口を設けた、いわゆる橋上駅として整備できないのか、当局の見解は。

答 昨年度の一日当たりの平均利用者数は4,654人であり、いわゆるバリアフリー化が必要な施設となっている。また、東西自由通路については、1980年に整備され、老朽化が進むとともに、利用者からは、降水時等における屋根やエレベーター等の設置を求められている所である。更に当駅は、半径2km圏内に、日本大学工学部やビックパレットふくしま等が立地する安積

地区の拠点であり橋上駅化による交通結節機能の充実・強化は、有用であると認識している。このことから、JR東日本に対し、「福島県鉄道活性化対策協議会」を通じて、2022年11月28日に要望書を提出し、JR東日本とは今年度、計3回の意見交換を行っている。



安積永盛駅東西自由通路

湖南町の廃校となった小学校について

問 全国に先駆け、平成17年4月に湖南小中一貫校が開校して以来18年が過ぎ、同時に廃校となった4校が利活用されないままである。校舎・グラウンド等の今後の利活用についてどのように考えているのか、見解は。



伊藤 典夫



答 旧月形・中野・福良・赤津小について、現在維持管理費が4校合わせて年間500万円生じている。また、複数の校舎や体育館が現在の耐震基準を満たしていない状況にある。今後、2014年12月策定の「郡山市公有資産活用ガイドライン」に基づき



廃校となった旧福良小学校

進めていくが、「利活用」したいという方がいないかを確認しつつ、除却しなければならないものは、地域の皆様方に対し、丁寧にそして十分に理解いただけるよう説明を行い、その作業を進めなければならないと認識し、この問題に取り組んでいく。

ふくしま逢瀬ワイナリーの継承先等について

問 今から8年前の2015年10月に竣工した同施設であるが、2年前の市政一般質問の当局の答弁で、「支援開始から10年の間にワイン事業を軌道に乗せ、地元生産者・企業等にその事業を継承する予定である。とお聞きしております。」との答弁だったが、その後、一向にその話が聞こえてこない。本施設の継承先等についての考えは。

答 郡山市と公益財団法人三菱商事復興支援財団は2015年2月から2025年3月までの期間、本市と有償による「事業用定期借地権設定契約」を提携しワイナリー事業を展開している。この度、同財団から本市に対し、「ワイナリーの今後の在り方等」について申し出があったことから、ブドウ栽培農家の皆様の経営方針を伺うとともに、意向にも配慮しながら検討していく。



ふくしま逢瀬ワイナリー

通学路の安全対策について

問 行健小学校周辺で、大木の枝と電線が接触しており、通学する子どもたちだけではなく、周辺の住民も不安を抱えている一例がある。交通事故防止の観点だけではなく、こういった危険要因となるものの把握についてどの様な対応をしているのか。



加藤 漢太



答 町内会活動と各学校区における学校運営協議会の活動との連携を図ること

が、通学路の安全確保にもつながると考えられることから、今後、市民部とも連携していく。議員から指摘のあった行健小学校の大木については剪定に向けて対応しているところである。



行健小学校の通学路にある電線と接触している大木

障がい福祉について（連携支援センターの設立について）

問 就労継続支援事業所が、人手不足で困っている企業や後継者難で技術の継承が危ぶまれる産業に参入することで、障がい者の新たな仕事を創出し、産業の存続や発展に寄与することができれば、双方にとって困難を乗り越えるきっかけになるのではないかと。そこで、事業所と企業等との連携支援センターのような組織の設立を提案したいが、見解は。

答 郡山市障害者福祉センターなど関係機関と連携し、6次化製品の生産や、農工商連携など積極的に推進するなど、質・量ともの更なる拡充に努めていく。

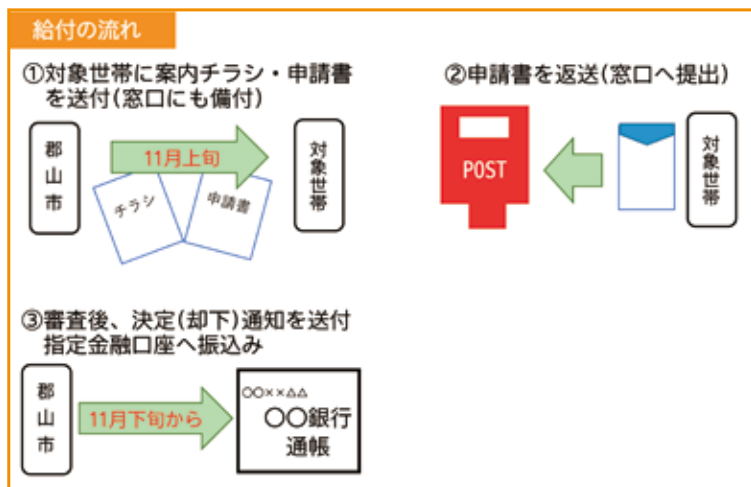


郡山市障害者福祉センター（市ウェブサイトから）

令和5年9月補正予算の主な内容

◆ 物価高騰対応給付金を支給 1億5,498万円

原油価格等の高騰による生活への影響を緩和するため、電気やガスなどの光熱費等を支援します。



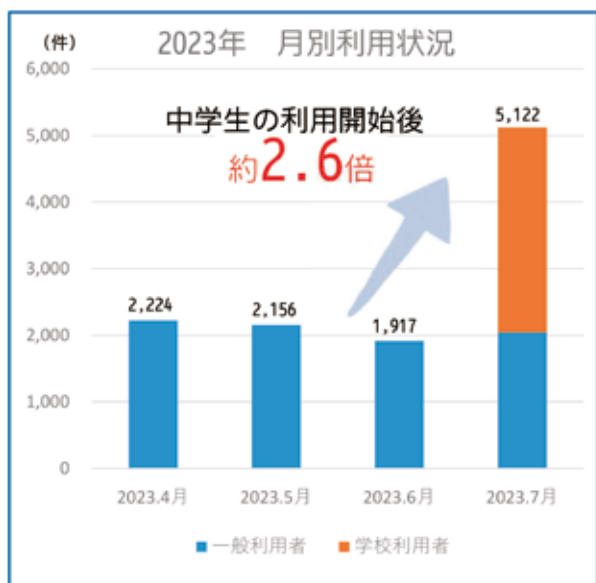
◆ 保育所のこどもたちに快適環境を

4,674万円

公立保育所(全25施設)の老朽化した空気清浄機やエアコンを更新し、新型コロナウイルス感染症等の感染対策において重要な換気を十分に行いながらも快適な保育環境を維持するとともに、省エネ性能を高める設備投資を行います。

◆ 中央図書館の電子書籍を拡充 293万円

電子書籍を更に充実させ、GIGAスクール(学校図書館等)と連携し、児童生徒等の自主的な調べ学習や学校での朝読、授業等で活用するなど、読書環境の充実を推進します。



◆ 市制施行100周年記念事業で本市初 ガバメントクラウドファンディング実施 730万円

来年の市制施行100周年を記念して制作するオリジナルラッピングピアノや第31回郡山シティーマラソン大会の完走者記念品に要する経費を、本市初となる「ガバメントクラウドファンディング」により調達します。

◆ 市史をデジタル化 1,397万円

「郡山の歴史」をデジタル化し、編さん作業を進めている2012～2021年の市史と併せてインターネットを通じて広く発信します。

◆ 電気自動車等の更なる普及へ 400万円

「カーボンニュートラルシティ郡山」を目指し、走行時に温室効果ガスを一切排出しない電気自動車等の導入促進を図るための補助制度を拡充します。

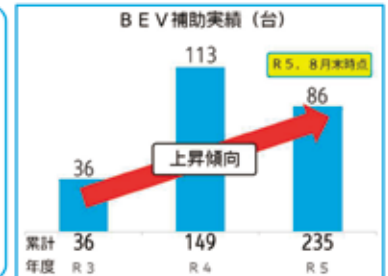
事業概要

市民、事業者における電気自動車等の導入費用の一部を補助

FCEV:20万円/台 BEV:5万円/台

電気自動車等シフトへの加速

- 2050年カーボンニュートラル達成に向けた社会の意識変革
- 電気自動車等へのニーズの高まり
 - ・軽自動車BEV等大幅な導入拡大
 - ・新型FCEVへの期待



◆ ごみ排出量削減プロジェクト 5,145万円

市役所が率先してごみの排出量削減に取り組みます。

◆ 磐梯熱海アイスアリーナ冷凍機を更新

4億4,808万円

建設から28年が経過し老朽化した磐梯熱海アイスアリーナ冷凍機設備を更新します。

◆ 安全で円滑な道路環境の整備

1億9,400万円

道路の安全対策・改善を図るため、自動車の技術開発や気候変動などの環境の変化も踏まえ、舗装修繕や側溝改修等の道路環境整備を継続的に実施します。



編集後記

議案第129号「特定事業契約の変更」については、市民の皆さまにも納得できるように附帯決議をつけた上で可決しました。9月から即戦力として期待される5人の新人議員が入会しました。会派所属議員一同、市政発展・市民福祉向上のため、日々研鑽しながら議会活動に励みたいと思います。次号の編集から加藤漢太議員をはじめとする新人議員5人にバトンタッチしたいと思います。

(森合秀行)